



平成 28 年度

港区運営方針

(案)

防災・防犯部会抜粋版

平成 28 年 3 月
大阪市港区役所

めざす成果及び戦略 2-1 【防災対策の強化】

計画	めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定>		戦略<中期的な取組の方向性>										
	・自助・共助・公助の役割分担のもと、大規模災害時の防災対策が進んでいる。 アウトカム<めざす状態を数値化した指標> ※重点目標 ○「災害時に地域で助け合うことができると思う」と答えた区民の割合 26年度:55.4% → 31年度:70%以上 ○「自分の避難場所を決めている」と回答した区民の割合 26年度:62.9%→31年度:80%以上 ○昼間想定避難人口達成率 26年度:区域で162%→31年度:全地域で100%以上 ○夜間想定避難人口達成率 26年度:65%(地域別の最低値) →31年度:全地域で110%以上 ○初期初動体制確立のための直近参加者訓練の参加者 26年度:対象者の67% → 31年度:70%以上		・地域防災力の強化に向けて、地域の自主防災組織による防災訓練の実施や避難行動要支援者の避難支援の取組を支援するとともに、地域の災害時の担い手を確保する取組等を支援する。 ・災害発生時の迅速な対応が可能となるよう、区役所における初期初動体制や地域・区内関係機関との情報連絡体制を強化するとともに、関係機関が連携して訓練を行う。 ・区民の防災意識を高めるため、災害時に必要な情報を提供する。 ・津波に備えて区内の一時避難場所(津波避難ビル)を確保する。										
自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性		課題 ※有効性が「イ」の場合は必須										
	ア:有効であり、継続して推進 イ:有効でないため、戦略を見直す												
	アウトカムの達成状況 <table border="1"> <tr> <th>前年度</th> <th>個別</th> <th>全体</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		前年度	個別	全体							今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須	
	前年度	個別	全体										
A:順調 B:順調でない 戦略の進捗状況		a:順調 b:順調でない											

具体的取組 2-1-1 【地域防災の活動支援】

		26決算額	2,849千円	27予算額	3,662千円	28予算額	2,588千円
計画	取組内容		業績目標(中間アウトカム)				
	地域住民が主体的に避難所を開設・運営できるよう支援するとともに、平成26年度に策定した各地域の防災計画を地域主体で実践するための防災学習会の開催を支援する。 区災害対策本部と地域本部等との地域間の連携を含めた迅速・的確な情報連絡体制を確立するための支援を行う。 必要に応じて地域間連携などを盛り込んだ地域防災計画の改定の検討を支援する。 避難所開設訓練及び地域防災計画学習会を実施した地域:11地域		避難所開設訓練及び地域防災計画学習会を実施し、区災害対策本部と地域本部等との地域間の連携を含めた迅速・的確な情報連絡体制を確立した地域:6地域 【撤退基準】 避難所開設訓練及び地域防災計画学習会を実施し、区災害対策本部と地域本部等との地域間の連携を含めた迅速・的確な情報連絡体制を確立した地域が3地域以下であれば事業を再構築する。 前年度までの実績 地域防災学習会:8地域実施済(9月末現在) 避難所開設訓練:1地域実施済(9月末現在)				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成						
自己評価	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す ー:中間アウトカム未設定(未測定)				
	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成						
戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため見直す ー:中間アウトカム未設定(未測定)					

具体的取組 2-1-2

【避難行動要支援者対策の促進】

26決算額		- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）				
	地域防災力の強化に向けて、地域の自主防災組織による「避難行動要支援者支援計画」の策定を危機管理室の自主防災組織力向上コーディネーターと連携して支援するなど、地域における避難行動要支援者の避難支援の取組を促進する。	避難行動要支援者の避難支援の取組を実施し、地区防災計画等に反映した地域：6地域 【撤退基準】 避難行動要支援者の避難支援の取組を実施し、地区防災計画等に反映した地域が3地域以下であれば事業を再構築する。				
	・避難行動要支援者の避難支援の取組を進めた地域：11地域	前年度までの実績 ・避難行動要支援者の避難支援の取組を働きかけた地域：11地域（9月末現在）				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成（見込）（i）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成（見込）（i）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため取組を見直す ―：中間アウトカム未設定（未測定）			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況					
	①：目標達成（i）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成（i）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため見直す ―：中間アウトカム未設定（未測定）			

具体的取組 2-1-3

【防災リーダーの育成】

26決算額		1,314千 円	27予算額	933千 円	28予算額	969千 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）				
	地域防災リーダー及びジュニア防災リーダー（中学生）に対し、消防署及び大阪市危機管理室地域防災活動アドバイザー等と連携した訓練等を実施する。	防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合：80%				
	・新人地域防災リーダーの研修会：1回 ・中学校での防災学習：各1回 計5回	【撤退基準】 防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合が50%以下であれば事業を再構築する。				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成（見込）（i）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成（見込）（i）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため取組を見直す ―：中間アウトカム未設定（未測定）			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況					
	①：目標達成（i）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成（i）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため見直す ―：中間アウトカム未設定（未測定）			

具体的取組 2-1-4

【防災サポーター登録企業等の確保】

		26決算額	- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）					
	港区内の各地域において防災活動に協力し、被害の軽減や地域生活の早期復旧等に貢献する災害時ボランティア制度を充実させるため、港産業会等への働きかけを通じて防災サポーター登録企業等の確保を行う。	防災サポーター登録企業の数(累計): 50社					
	・取り組みを働きかける回数 港産業会(郵送: 年1回) 水上防犯協会(郵送: 年1回)	【撤退基準】 防災サポーター登録企業の数(累計)が45社以下であれば事業を再構築する。					
		前年度までの実績 大阪青年会議所会員企業等: 27社 港区内の企業等: 25社 計52社(9月末現在)					
中間振り返り	業績目標の達成状況	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成						
	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため取組を見直す ―: 中間アウトカム未設定(未測定)					
自己評価	取組実績	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	業績目標の達成状況						
	①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ③: 撤退基準未達成	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため見直す ―: 中間アウトカム未設定(未測定)					

具体的取組 2-1-5

【災害時における初期初動体制の強化】

		26決算額	- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）					
	区災害対策本部の初期初動体制をより強固とするため、「勤務時間外初期初動マニュアル」を活用し、区緊急本部員と大阪市各局職員のうち直近参集職員に指定された区内居住職員が連携した区災害対策本部の立ち上げ訓練等を実施する。	訓練に30分以内に参集した直近参集職員の割合: 2/3参集					
	・直近参集職員及び区緊急本部員の合同訓練 1回	【撤退基準】 訓練に参加した直近参集職員の数(1/2以下)であれば事業を再構築する。					
		前年度までの実績 26年度: 1回 21名中14名参集 27年度: 未実施(9月末現在)					
中間振り返り	業績目標の達成状況	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成						
	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため取組を見直す ―: 中間アウトカム未設定(未測定)					
自己評価	取組実績	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	業績目標の達成状況						
	①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ③: 撤退基準未達成	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため見直す ―: 中間アウトカム未設定(未測定)					

具体的取組2-1-6

【津波避難ビルの確保】

26決算額		- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容			業績目標（中間アウトカム）		
	区内の公共施設、大規模施設、全国チェーン店等は危機管理室が、地域の民間施設は区役所が地域と連携して、津波来襲時に緊急避難できる「津波避難ビル」の指定を行う。			新たに指定した津波避難ビルの数:2箇所		
	・津波避難ビルの指定について働きかける施設数:5箇所			【撤退基準】 新たに指定した津波避難ビルが1箇所以下であれば事業を再構築する。		
				前年度までの実績 区内の津波避難ビルの数:92箇所		
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績			課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		
	業績目標の達成状況			改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性			○:有効 ×:有効でないため見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)		

具体的取組2-1-7

【福祉避難所の設置運営支援】

26決算額		- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容			業績目標（中間アウトカム）		
	災害時避難所での生活が困難な高齢者や障がい者など、支援が必要な方のため災害時に福祉避難所となる社会福祉施設に対して、福祉避難所の設置運営訓練等の実施を働きかける。			福祉避難所の設置・運営訓練等を実施の数:3施設		
	取組みを働きかける回数:28回(28施設)			【撤退基準】 福祉避難所の設置・運営訓練等を実施の数が1施設以下であれば事業を再構築する。		
				前年度までの実績 ・学習会の開催(9月末現在) 8月18日、27日の2回実施(28施設から計36名参加)		
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す			
自己評価	取組実績			課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		
	業績目標の達成状況			改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性			○:有効 ×:有効でないため見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)		

具体的取組 2-1-8

【防災・減災教育の推進】

26決算額		- 円	27予算額	- 円	28予算額	- 円
計画	取組内容		業績目標（中間アウトカム）			
	小・中学校における防災・減災教育が、地域の実態に応じて効果が発揮できるよう支援を行う。		小中学校における地域と連携した防災・減災教育の取組み校数：5校			
	・小・中学校との防災・減災教育についての情報共有・意見交換会等の開催：各校1回以上		【撤退基準】 学校における地域と連携した防災・減災教育の取組み校数が3校以下となった場合は、事業を再構築する。			
			前年度までの実績 — (平成28年度よりの新規事業)			
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため取組を見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成					
戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)				

具体的取組 2-1-9

【防災広報・啓発】

26決算額		231千 円	27予算額	291千 円	28予算額	289千 円
計画	取組内容		業績目標（中間アウトカム）			
	区民の防災意識を高めるため、防災に関する基本的な情報に加え、災害時における「自分の命は自分で守る(自助)」「自分たちのまちは自分たちで守る(共助)」取組みや津波避難ビル、災害時避難所等の場所を掲載した区広報紙の防災特集号を作成し配布するとともに、区ホームページにおいて適宜情報を更新し、発信する。		「災害の備えとして港区の広報紙やHP、防災フォーラムが参考になった」と答えた区民の割合：70%			
	・区広報紙の特集号の作成、配布：1回		【撤退基準】 「災害の備えとして港区の広報紙やHP、防災フォーラムが参考になった」と答えた区民の割合が50%以下であれば事業を再構築する。			
			前年度までの実績 「災害の備えとして港区の広報紙やHPが参考になった」と答えた区民の割合：平成25年度第4回区民モニター：54% 平成26年度第3回区民モニター：54.1% 区広報紙防災特集号の発行 26年度：1回 27年度：1回(9月末現在)			
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため取組を見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①：目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成					
戦略に対する取組の有効性		○：有効 ×：有効でないため見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)				

めざす成果及び戦略 2-2 【防犯対策の強化】

計画	めざす状態＜概ね3～5年間で念頭に設定＞		戦略＜中期的な取組の方向性＞	
	・区内の街頭犯罪や子どもが被害者となる事案の件数が減っている。		・警察や地域等と連携し、区民への防犯知識の普及・啓発活動や犯罪発生情報の発信を行い、犯罪発生実態を踏まえた臨機かつ機動的な防犯活動を行う。	
自己評価	アウトカム＜めざす状態を数値化した指標＞		・ひったくり等の犯罪行為の抑止を計るため防犯カメラの設置や、地域の団体やグループによる防犯パトロールなどの自主防犯活動を支援する。	
	○区内の街頭犯罪発生件数 26年:587件→31年:550件以下		・学校、保護者、地域、関係機関等と連携し、子どもの安全に関わる危機管理情報の迅速な伝達を行うとともに、登下校時や放課後における子どもの安全確保に取り組む。	
	○区内の子どもの声かけ事案発生件数(安まちメール受信件数) 26年:6件→31年:5件以下			
自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性	ア:有効であり、継続して推進 イ:有効でないため、戦略を見直す		課題 ※有効性が「イ」の場合は必須
	アウトカムの達成状況	前年度	個別	全体
	A:順調 B:順調でない			
	戦略の進捗状況	a:順調 b:順調でない		今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須

具体的取組 2-2-1 【地域防犯啓発】

		26決算額	514千 円	27予算額	520千 円	28予算額	522千 円
計画	取組内容		業績目標（中間アウトカム）				
	警察と連携して、区内の犯罪発生場所などの犯罪情報を地図上と一覧表に集約し、各地域の「地域安全センター」(老人憩いの家12か所:26年度に設置)に配置するとともにホームページ等で積極的に発信を行い、地域と協働して防犯意識を高めるためのひったくり防止キャンペーンを実施し、街頭犯罪を減少させ、安全・安心なまちづくりをめざす。		防犯意識が向上した区民の割合について、前年よりも5%以上の増加 【撤退基準】防犯意識が向上した区民の割合について、前年よりも増加しなかった場合は事業を再構築する。				
計画	警察や地域等と協働して実施した啓発活動:35回		前年度までの実績				
			・防犯意識が向上した区民の割合:1.8%増(25年41.1%、26年42.8%) ・警察・地域と協働して実施した啓発活動:33回(27年)。				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成						
自己評価	戦略に対する取組の有効性	○:有効 ×:有効でないため取組を見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)					
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須				
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成						
自己評価	戦略に対する取組の有効性	○:有効 ×:有効でないため見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)					

具体的取組 2-2-2

【子どもの安全見守り防犯カメラ設置】

26決算額		610千 円	27予算額	1,606千 円	28予算額	1,078千 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）				
	子どもへの声かけ事案や強制わいせつは依然継続して発生している。一方で防犯カメラの設置は進んでいるが、ほとんどのカメラが民間所有・管理で、公共空間の撮影範囲が少ないことや低画質のため犯人の特定に有効な機能が不足している。区が犯人の特定に有効な防犯カメラを設置し、早期の犯人確保につなげることによって犯罪の発生の抑止を図り、子どもにとって安全・安心のまちづくりを進める。	平成28年1～12月の通学路や公園等で子どもが被害にあった犯罪発生件数:0件 【撤退基準】通学路や公園等で子どもが被害にあった犯罪発生件数が5件以上の場合は事業を再構築する。				
	・防犯カメラ設置箇所:11箇所	前年度までの実績				
		・通学路や公園等で子どもが被害にあった犯罪発生件数:0件(26年) ・「マンション」や「町会」に設置する防犯カメラの設置補助を実施（平成21～23年度） ・「子どもの安全見守り防犯カメラ」の設置補助を実施(平成24～25年度) ・港区独自に街頭犯罪を減少させるための防犯カメラを警察と連携し 区役所が設置(平成25年度) ・子どもの安全見守り防犯カメラを区役所が設置し地域が管理する事業を実施(26年度:8箇所、27年度:14箇所設置予定)				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況					
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)			

具体的取組 2-2-3

【子ども見守り隊活動に対する支援】

26決算額		482千 円	27予算額	550千 円	28予算額	550千 円
計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）				
	港区の11小学校区の子ども見守り隊活動団体に対して防犯物品を支給し、その活動を支援するとともに、地域住民の防犯ボランティア活動への参加を促進する。	平成28年1～12月の安まちメールの子どもに対する声かけ件数を5件以下とする。 【撤退基準】平成28年1月～12月の子どもに対する声かけの安まちメール件数が前年より増加した場合は事業を再構築する。				
	・子ども見守り隊活動の実施校下:11校下	前年度までの実績				
		・平成21年度から7年間地域安全対策の取組みとして実施、子どもの安全確保は重要な課題であることから、各地域の活動の実態に見合った防犯物品の支給を行い、子どもの見守り隊活動に対する支援を行ってきた。 ・子どもに対する声かけの安まちメール件数:9件(27年) ・子ども見守り隊活動の実施校下:11校下(27年)				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成					
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況					
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため見直す ―:中間アウトカム未設定(未測定)			